

ワンタイムパスワード利用変更依頼書

(お客さまへ：ご記入・ご捺印後の当依頼書をコピーして「お客さま控」としてお手元に保管してください。)

契約者番号※ (数字10桁)		※「BizSTATION利用申込書」と同時申込の場合は記入不要		届出日		年 月 日	
おなまえ (口座名義)	会社名	代表口座お届出印 をご捺印ください					
	役職名 (代表取締役等)						
	代表者名						
代表口座 (ご利用手数料引落口座) 兼サービス指定口座		支店名	科目(□にチェック) □ 普通 □ 当座	口座番号(数字7桁)			

● BizSTATIONのワンタイムパスワードの利用について以下の通り届け出ます。(どちらかの□にチェック)

お手続きは契約者単位です。すべての利用者に適用されますのでご注意ください。

☐ ワンタイムパスワードを利用する本人確認および取引認証方法にします。

【ワンタイムパスワードカード(以下「カード」)の発送について】

- ・手続き完了後、カードをサービス管理責任者さまあてに簡易書留で発送します。(再発行料金はかかりません。)
- ・カードは複数の梱包に分かれる場合がございます。
- また、お客さまのBizSTATIONの利用者登録の状況によっては、利用者ID数分以上のカードが届く場合がございます。
- ※不要な枚数のカードが届いた場合は、適切に処分くださいますようお願いいたします。

【カード到着までのBizSTATIONのご利用について】

- ・当行での認証方法変更手続き完了後30日間は、カードなしでBizSTATIONをご利用いただくことも可能です。
- ただし、その期間、不正送金リスクが高まりますのでカードがお手元に届きましたら、速やかにカードの初回登録を行ってください。
- (カードがお手元に届くまでは、「ワンタイムパスワードカード初回登録」画面の[カード登録スキップ]ボタンを押すことでBizSTATIONにログイン可能です。)

【スマートフォンアプリのご利用について】

- ・手続き完了後、利用者登録画面で利用者が使用する「ワンタイムパスワード機器」を「スマートフォン」に変更することも可能です。
- スマートフォンに変更した場合、BizSTATIONの一部機能がスマートフォンアプリでご利用いただけます。
- ※BizSTATION Light、サーバ接続サービス、グループ一括契約サービス、ファイル送受信サービスを単独で契約の場合等、ご契約内容によってはスマートフォンアプリはご利用いただけません。くわしくは、ホームページをご参照ください。

☐ 下記内容を了承の上、ワンタイムパスワードを利用しない本人確認方法(*)にします。

当行では、BizSTATIONをより一層安心してご利用いただけるよう、ワンタイムパスワードを活用した、ご本人さま・お取引内容の確認方法をご案内しております。ワンタイムパスワードは第三者による不正利用等のリスクを軽減させる手段として、非常に有効であると考えられておりますので、お客さまにおかれましては、不正利用の防止施策として、ぜひ導入くださいますようお願いいたします。また、不正送金被害発生時の当行の補償対応につきましては、最下部の(ご注意)をご確認ください。

【ワンタイムパスワードを利用しない本人確認方法に変更する場合の注意点】

- ・「利用OS」として"macOS"を選択した契約者は、「ワンタイムパスワードを利用しない本人確認方法」への変更はできません。
- ・現在ご利用のワンタイムパスワード機器(ワンタイムパスワードカード/スマートフォン)はご利用いただけなくなります。
- (スマートフォンをご利用の場合、スマートフォンアプリの各機能もご利用いただけなくなります。)
- ・24時間サービス/APIサービスをお申込みいただいている場合、同サービスはご利用いただけなくなります。

(*) ワンタイムパスワードを利用しない本人確認方法

ログイン：「電子証明書」、「ログインパスワード」による本人確認 実行/承認：「取引実行パスワード」による本人確認

(ご注意) ※お手続き前に必ずご一読くださいますようお願いいたします。

- ・ご送付いただいた依頼書に記入の不備等がありました場合、当行の判断により、届出住所への返送・廃棄その他適宜の処理をさせていただきますのであらかじめご了承ください。
- ・当行での認証方法変更登録時に、お客さまがBizSTATIONを操作されていた場合、「[エラー]本人確認方法が変更されました。再度ログインしてください」のメッセージが表示されることがあります。その場合は再ログインしていただき、はじめから操作をやり直していただくことがありますのでご了承ください。
- ・当行は、全国銀行協会が平成26年7月17日に公表した補償に関する申し合わせ(法人向けインターネット・バンキングにおける預金等の不正な払戻しに関する補償の考え方)に基づき BizSTATION における不正な払戻し等による被害補償に対応します。

法人のお客さまに被害が発生した場合は、お客さまのご利用状況・ご利用環境やセキュリティ対策の導入状況、警察等による捜査状況・原因究明を勘案のうえ、個別案件ごとに申し合わせ事項に沿って総合的に検討し、適切に対応してまいります。

なお、平成28年1月1日より、被害補償につきましては、ワンタイムパスワードのご利用を前提に検討させていただきます。(*2)。

(*2) 全銀・ANSER接続サービスにつきましては、ワンタイムパスワードのご利用を前提とせず、被害補償について検討させていただきます。

(銀行使用欄)

(支店)

「ワンタイムパスワードを利用しない」
認証方法へ変更する場合

(下記の場合、□にチェック)
□「BizSTATION利用申込書」と同時申込

印鑑照合
口座確認

検閲 (支代)	実施

(内線:)

(法人ダイレクトオフィス)

「ワンタイムパスワードを利用しない」認証方法へ変更する場合

- ・認証方式変更登録 [2021 基本マスター共通項目変更]
- ※「BizSTATION利用申込書」と同時申込の場合
- ・「2010 基本マスター登録」後、契約者番号を記入し、同日中に認証方式変更登録 [2021 基本マスター共通項目変更]を行う。

契約者
番号

「ワンタイムパスワードを利用する」認証方法へ変更する場合

- 下記の3つの登録を実施
- ・認証方式変更登録 [2021 基本マスター共通項目変更]
 - ・カード再発行 [4080 ワンタイムパスワードカード状況照会・設定]
 - ・一時停止登録 [4090 ワンタイムパスワード一時停止登録]

検閲	実施

2026.01解約後10Y

